

2025年度 メリー★ポピンズ 赤羽ルーム 事業計画書

1. 基本方針

メリー★ポピンズ 赤羽ルームがある東京都北区は昨年度に続き待機児童が0になり、認可保育園でも定員割れを起こしている園が出てきている。

近隣の認証保育園もどんどん姿を消して待機児童解消の役割を果たしたかにも見えるが、待機児童のためだけではない役割もあり、様々な理由で保育を必要としている家庭のためにも認証保育園の存在意義は十分にある。

2025年度は認証保育園の役割も含め、メリー★ポピンズ 赤羽ルームの保育を地域の方に知ってもらう機会をたくさん作り、地域の子どもを地域の手で共に育てる環境を目指し日々の保育を実践していく。

〈1〉 保育内容の充実・質の向上

1	計画・ねらい	生活力の体得
	実践予定内容	一人ひとりに 寄り添いながら気持ちを表現したり折り合いをつけたりしながら集団での生活をする
2	計画・ねらい	10の姿の体得（幼児期に向けて）
	実践予定内容	様々なものに挑戦したり体験したりする姿を丁寧に見守っていく 幼児在籍園との交流を図り、幼児への憧れをもって生活する姿勢を育む
3	計画・ねらい	子ども自らがいつでも経験の選択をすることができる物的環境の設定
	実践予定内容	子どもたち一人ひとりに寄り添いながら適度な距離から見守る保育の実践、発達や様子に合わせた保育環境の見直し及び設定をしていく
4	計画・ねらい	「畑仕事・生き物の世話・たい肥作り」を確実に丁寧に行う
	実践予定内容	限られた環境の中で自分たちでできるコンポストの作成と活用。畑とリンクしたプランター栽培の実践

〈2〉 保育所を利用する子どもの保護者への支援

1	計画・ねらい	心のこもった気持ちの良い接遇
	実践予定内容	送迎時の挨拶や丁寧な言葉使い、文章表現を徹底し気持ちの良い対応を職員全員が行えるようにする
2	計画・ねらい	信頼される保育
	実践予定内容	子育てへの悩みや相談に真摯に向き合い子育てのパートナーである自覚をもって送迎時の会話や関わりを行えるようにする
3	計画・ねらい	保護者同士の交流の場を設け、共感、共有できる横の関係を作る
	実践予定内容	・保護者懇談会等、保護者同士が対話できる機会を多く取り、関係性を深められるようにサポートしていく

〈3〉地域の子育て支援事業

1	計画・ねらい	地域の子育て相談の場としての役割を全うし開かれた施設になる
	実践予定内容	・日頃から地域の親子連れに積極的に声をかけ、気兼ねなく相談できる場にしていく ・園庭開放の仕組みがあること、いつでも遊びに来られる場所である趣旨のおたよりを地域施設に掲示してもらう等都度宣伝する
2	計画・ねらい	地域の保育施設との連携を図り身近な施設になる
	実践予定内容	行事の告知や定期的な交流を図り双方が訪問しやすい環境づくりをする

〈4〉次世代を担うスタッフ育成

1	計画・ねらい	10の姿の体得（幼児期を知る）
	実践予定内容	系列園にて職員の交換研修の実施。研修で得た知識や考えを他職員と共有し保育につなげる
2	計画・ねらい	意見の発信や受信力を身に着ける
	実践予定内容	研修や学びで得た知識や情報を自分の言葉に直して他職員に伝えたり、会議議題に盛り込みファシリテートしたりする 1年間の園での取り組み目標をたて定期的な振り返りの実施
3	計画・ねらい	積極的に学びたい意欲をもち一人ひとりが高い意識で保育を行う
	実践予定内容	学びたい分野を選択し、園長大学®を活用。保育実践やスタッフ間でアウトプットする力を身につける

〈5〉環境実施目標

1	計画・ねらい	食への興味関心をもち、食事の時間を楽しみながら給食残渣を減らす
	実践予定内容	梅や大豆の食材加工 コンポストを活用したり肥作りを行う。実際に畑仕事でしようする

〈6〉地域の方に認知される開かれた施設

1	計画・ねらい	地域の方とのイベント開催
	実践予定内容	・地域の方に足を運んでもらい、子どもたちと体験を共にできる企画をたて実践する
2	計画・ねらい	いつでも気軽に遊びに来られる施設作り
	実践予定内容	青空保育や散歩先での積極的な声掛けの実施 園庭開放や保育所体験の周知、実施

2. 施設運営

〈1〉施設情報

児童定員

0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
6人	10人	11人	0人	0人	0人	27人

〈2〉開所時間

7時00分～20時00分

〈3〉スタッフ構成（3月1日時点）

常勤 スタッフ	保育士	3人	看護師	0人	栄養士	0人	調理員等	1人
パート スタッフ	保育士	3人	補助	0人	調理	0人	事務	0人

3. 運営方針

施設内会議の開催(勤務時間内)

施設内会議名	頻度	会議内容
園会議	月1回120分	コンピテンシー、人権チェック（年2回）、行事確認、園内研修、リスク管理、危機管理
給食運営会議	月1回	離乳食進捗共有、アレルギー児共有確認、食育計画
事故防止委員会	月1回	ヒヤリハット・インシデント・事故記録簿から起こりえるリスクの検証や防止策の検討
ケース会議	月1回 (対象児有の場合)	個別支援を要する子どもの情報共有、対応の検討
年間策定会議	年2回	次年度の保育計画作成、年間行事作成

〈1〉法人指定施設外会議への参加(勤務時間内)

施設外会議名	頻度	会議内容
--------	----	------

施設長会議	月1回	コンピテンシー、業務報告、運営状況報告、ディスカッション
施設長勉強会	月1回	コンピテンシー、業務報告、運営状況報告、ディスカッション
食育会議	年4回	給食、食育に特化した研修・勉強会
保健会議	年4回	保健衛生に特化した研修・勉強会
子育ての質を上げる会議	月1回	施設代表者研修、ディスカッション

〈2〉各種係の設置

係名	職務内容・役割
衛生管理係	衛生管理点検表の確認、衛生的な園運営の確認
安全対策係	事故防止チェック・設備点検チェックの確認、安全推進管理
防火管理者	避難訓練の計画・通知・実施
食品衛生責任者	食材の保管・管理、調理室の衛生環境の保持
畑係	畑の管理、作物の栽培計画・保育実践
生き物係	生き物の飼育管理、保育への取り組み

〈3〉行事別係の設置

係名	職務内容・役割
どろんこ祭り係	計画、準備の状況確認、作業の振り分け、当日の進行、アンケートの取りまとめ
保護者参加行事係	計画、準備の状況確認、作業の振り分け、当日の進行、アンケートの取りまとめ

4. 保育方針

〈1〉基本方針

乳児保育	上半期 0～2歳児	<ul style="list-style-type: none"> ・生活リズムの安定を図る ・安心できる人や場所を見つけ過ごす
------	--------------	---

	下半期 0～1歳児	・自ら挑戦したいと思える環境づくりをし、満足感や達成感を感じながら過ごす
幼児保育	上半期 3～5歳児	・対象児なし
	下半期 2～5歳児	・対象児なし
保育参加	4～3月	希望保護者による保育参加/参加後アンケート記入依頼
保護者面談 発達相談	随時	・随時、希望する保護者に対し実施 ・「保護者面談記録」「子育て相談記録」を活用
意見・要望への対応	随時	・連絡帳、口頭でのご意見についても苦情対応マニュアルに従い「ご意見ご提案シート」を活用
運営委員会	年2回	6月13日と11月14日に実施予定

〈2〉年間行事計画

- ・2025年2月及び3月に開催の「年間計画策定会議第1回・第2回」にて決定し、別紙「2025年度年間スケジュール」に掲載
- ・保育参加・保護者面談は随時開催

〈3〉給食・食育運営方針

1	計画・ねらい	食事の環境を整える
	実践予定内容	・保育者と関りながら安心して楽しく食事がとれる環境にする ・子どもたちの発達に応じた導線を考え、都度見直しをしていく
2	計画・ねらい	自分で食べる意欲を育てる
	実践予定内容	・家庭との連携を適宜図りながら手づかみ食べを進め、自分で意欲的に食べることの基盤を身につけられるように離乳食から丁寧に関わっていく ・自分で食べたいものを選び、量が加減できるスタイルで提供し、意欲的に食べられるようにしていく
3	計画・ねらい	好きなものを増やす
	実践予定内容	・畑仕事を通し、作物の成長や収穫、調理して食べることを体験し、楽しみながら食への期待や意欲を育む ・好きな人と楽しく食べることで、苦手なものにも手を伸ばしてみようとする気持ちを育む

〈4〉保健計画

園児健康診断	年2回（6月・12月）
スタッフ健康診断	年1回
スタッフ検便	全スタッフ月1回（5日）
園児への保健指導・取組等	手洗い指導、歯磨き指導
流行が予測される感染症	通年・・・新型コロナウイルス 感染症予防のためのうがい・手洗い指導、定期的な換気と消毒の実施 5～9月頃・・・手足口病、ヘルパンギーナ 7～9月頃・・・アデノウイルス 11～5月頃・・・溶連菌感染症 11～3月頃・・・感染性胃腸炎（ノロウイルスなど） 12～3月頃・・・インフルエンザ 12～7月頃・・・水疱瘡
発作・痙攣等の対応のための薬の預かり	ダイアップ・・・現在対象児無し（対象児発生時はマニュアルに則り対応）
エピペン使用できるスタッフ	本日現在6名が、研修受講し、修得済み 未受講の新入職員については5月30日までに受講予定
AED使用できるスタッフ（AED設置施設のみ）	本日現在2名が、研修受講し、修得済み 未受講の新入職員については7月31日までに受講予定
その他保健に関する取組	流行しやすい病気の掲示、予防接種の確認、薄着の励行、 新型コロナウイルスおよび他ウイルス感染予防のため、うがい指導・手洗い指導を行う

〈5〉各種点検

危機管理	設備点検・事故防止チェック	年4回／4・7・10・1月の25日
	防災自主点検（備蓄品点検含む）	年2回／6・12月の25日
	避難消火訓練	毎月1回／15日
	不審者侵入訓練	年2回／6・12月の25日
	情報セキュリティチェック	年2回／5・11月
	誤飲・誤嚥防止チェック	年4回／4・7・10・1月の25日
	フロン点検（簡易）	年4回／4・7・10・1月の25日
衛生管理	衛生管理点検表／毎日	毎日

	衛生管理点検表／毎週	毎週金曜日
	衛生管理点検表／毎月	毎月10日
	個人衛生点検簿／毎日	毎日業務開始前
	検便・細菌検査	毎月1回／5日／全スタッフ
健康管理	予防接種状況・既往歴の確認 ／保険証期限確認	年2回／4・10月
	身長体重測定	毎月1回／20日
	児童健康診断	内科健診 年2回／6・12月
運営管理	児童・保護者の人権に関する チェック	年2回／4・10月の園会議時
	コンピテンシー自己採点	毎月1回／園会議冒頭5分間
	利用者アンケート調査	年1回

〈6〉環境整備

1	計画・ねらい	一人ひとりに合った経験の選択ができる環境を整える
	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちの発達を捉えた玩具の選定や設置を常に意識する ・小さな子どもでも自分で手を伸ばして選び取れる室内環境作り ・園外保育の目的をもち、子どもたちが様々な経験ができる環境作り
2	計画・ねらい	日課の充実
	実践予定内容	園舎前のプランター栽培や室内での生き物の世話を確立し、日ごろから子どもたちが野菜や生き物を認知し自らの意思で世話をする環境を整える

〈7〉手作り遊具・家具安全点検計画

対象遊具・家具の設置無し

5. 危機管理（防災・ケガ事故防止・防犯・光化学スモッグ）

1	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・消防計画に則った自衛消防組織を基に避難訓練（毎月1回）の実施 ・防災自主点検（年2回） ・日常点検の実施 ・災害発生時には、法人の災害時フローチャートに従う
2	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止チェック（年4回）の実施 ・設備点検チェック（年4回）の実施

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 事故防止委員会会議の実施 ・ 怪我発生時には法人の怪我発生時フローチャートに従う
3	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 不審者侵入訓練（年2回）の実施 ・ 全職員笛の携帯 ・ 自治体や近隣園との不審者情報の共有 ・ 不審者侵入時には法人の不審者侵入対応フローチャートに従う
4	実践予定内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 光化学スモッグの知識を身につけ、「光化学スモッグ注意報発令配信メール」に登録する ・ 光化学スモッグ発生時には行政指示や法人の光化学スモッグ発生時のフローチャートに従う

6. 実習生・中高生の受入

〈1〉今年度方針・テーマ

積極的な受け入れを実施。次世代を担う保育士像を想像し保育の楽しさや面白さを感じてもらう
保育体験・実習の中で感じた疑問等に丁寧に対応し、保育士への期待感をもってもらう

1	実践予定内容	次世代を担う保育者育成のために、依頼があった場合は積極的に受け入れ、保育者の仕事についての質問や疑問に丁寧に対応していく
2	実践予定内容	職員が思いやりとプロとしての意識をきちんと見せられるようにする
3	実践予定内容	実習を終え、共に働きたいと思えるような実習生を増やす

7. スタッフ育成と研修計画

〈1〉2025年度 園内研修計画

（毎月開催の園会議の時間内を使用して自園にて実施）

開催日	開催時刻	名称・テーマ	ねらい・共通理解する保育課題
4月18日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 人権チェック・虐待防止研修 ③ 保育計画について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権チェック、法人の虐待行為について考える ・ ハザードマップを確認しながら週案などに取り入れていく散歩の目的や目的地でできることの確認をする
5月16日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 接遇	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者のみならず、来訪者対応、電話対応など気持ちの良い接遇を考える・デモンストレーションの実施
6月20日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② リスク管理	水遊びやプール遊びの注意点や職員間の動きの確認

7月18日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 上期振り返り	・上半期の保育を振り返り、下半期の方向性を確認する
8月15日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② リスク管理	・散歩再開時の注意点、職員の動きの確認
9月19日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 全体研修	・自園や自身の保育、考え方の確認 ・高いプロ意識での保育実践を再確認
10月24日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 人権チェック・虐待防止研修 ③ 感染症	・人権チェック、法人の虐待行為について考える ・嘔吐処理方法や秋冬に流行しやすい感染症の確認
11月21日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 接遇・見学対応研修	・自園のセールスポイントや法人の考えを自分の言葉に直して園見学対応練習
12月19日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 職員研修	・4月から12月までの保育の振り返り、取り組み発表、ディスカッション
1月16日	18:00～20:00	① コンピテンシー自己採点 ② 下期振り返り	・下期の保育を振り返り、3月末までの保育計画を再確認する
2月下旬	18:00～21:00	第1回策定会議	・次年度職員顔合わせ ・次年度の園目標 ・次年度の保育計画
3月上旬	9:00～18:00	第2回策定会議	・次年度の年間行事決め

〈2〉外部研修への出席

事業継続に必要な外部研修については、承認を得たうえで出席する。

〈3〉法人支援制度の活用・出席

[illegible]

園長大学®保育士 大学講座および社 内限定公開講座	園長大学®保育士大学講座および社内限定公開講座を活用
全社員研修	9月～11月までの間に録画視聴（全スタッフ対象）
リーダー養成研修	選ばれたスタッフが参加予定
デモンクインターンシップ	希望するスタッフが応募

〈4〉スタッフ個人別育成計画

施設長が年1回実施するフィードバック面談時に「個人ごとの次期の目標設定と併せて、次期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝える。半期に一度、中間面談の実施を行い、進捗確認をする。

〈5〉スタッフ個人別育成計画施設長が年1回実施するフィードバック面談時に「個人ごとの次期の目標設定と併せて、次期の育成計画を施設長が所定様式を使用して個々に伝える。半期に一度、中間面談の実施を行い、進捗確認をする。

系列園にて職員の交換研修を実施。幼児期の子どもたちの姿やインクルーシブ保育についての知見を深める。

8. 地域交流計画

〈1〉今年度方針・テーマ

社会情勢に応じた

誰でも気軽に遊びに来られる開かれた施設

〈2〉具体的な地域交流計画

活動行事	詳細
どろんこ祭り	年1回 集客目標：60名
青空保育（保育園主催）	月1回 公園名：赤羽公園にて 集客目標：5名
商店街ツアー	週1回
世代間交流	老人施設訪問、大学生との交流、その他地域施設との交流
異年齢交流	中高生職業体験の受け入れ 近隣の保育園との交流

地域拠点活動	実習生、ボランティア、研修生の受け入れ
銭湯でお風呂の日	対象児なし

9. 小学校との連携の計画

対象児無しのため実施なし

地域の交流、異年齢交流としての関りや避難場所になっている小学校との緊急時の連携は引き続き行っていく。

10. 要支援児計画

〈1〉個別支援計画の作成・見直し

個別計画を立て、保護者と共有しながら子どもの様子を見守るようにする。

他児も含めた育ち合いの視点を持ちながら、得意を伸ばし生きる力に変えていく援助を考える

〈2〉毎月のケース会議開催

（4～3月に計12回開催予定 参加者：3名予定）

対象児が在籍の場合は月1回開催する。

〈3〉進級引継、および、小学校への引継

転園先にて引継ぎが必要な児童に対しては都度対応する。

11. 子育て支援事業

園に来訪した親子に都度署名をもらい、月間延来場者数を自治体に報告する。

実施項目	詳細
園開放	（月）～（土）9:30～16:30 集客目標：27名
子育て相談	（月）～（土）13:00～16:30 集客目標：27名
勝手籠設置	（月）～（土）7:00～20:00
ちきんえっぐだより	毎月1日発行

Ⅰ 2. 園運営の向上

〈1〉福祉サービス第三者評価の受審

受審予定なし

〈2〉園による自己評価の実施

2025年7月18日に「内部監査チェック表」を用いて、以下の通り、自己評価を実施予定である。

自己評価開始予定時刻：8時30分

自己評価終了予定時刻：17時30分

自己評価実施予定者：施設長、当日出勤職員1名

利用者アンケートの実施

施設利用保護者に対してアンケートを実施し、評価結果を開示する。

アンケート配布予定日：8月25日

Ⅰ 3. 3カ年計画の具体化

〈1〉昨年度の振り返り

3月末までに目指した姿	重点施策	・園見学、子育てサロンなどの来訪者数を伸ばすため、園を宣伝する ・子育て支援事業内容を充実させ、リピーターを増やす。
	振り返り	・来訪者数は園見学をはじめ毎月来られる方がおりその中から保育契約を結ぶご家庭もあった。どろんこまつり開催時には多くの地域の方たちが来園され、それをきっかけに地域の方たちが散歩時に声を掛けてくださる機会が増えた。 ・子育てサロンの参加者はかなり少なかった。宣伝の方法に工夫が必要であった。

〈2〉当年度以降の3カ年計画

2025年度	目指す姿	地域での評価が高く、地域交流が盛んな園。 園の代表として保育を発信していける職員が増える。
	重点施策	作り上げてきた地域とのつながりを絶やさず、共に行えるイベントなどの新たに試みを通じて地域との子育て実践をする。 自園や法人の保育について実践を交えた自分の言葉で伝えることができ、園案内やイベント時に園の代表として務められる人材を育成する。
2026年度	目指す姿	認証保育所としての役割が果たせる地域に認められた園
	重点施策	認証保育園としての役割が地域に浸透し、月極保育のみならず、一時預かり事業も活発化し、安心して預けられる園として地域に根を下ろす。
2027年度	目指す姿	自園の保育、地域での園の価値を自分の言葉で発信ができる。 子育て支援が行えるが定着し地域から認められる。

	重点施策	自園や法人の保育について実践を交えた自分の言葉で伝えることができ、園案内やイベント時に園の代表として務められる人材を育成する。大人も子どもも楽しめる子育てサービスの企画立案ができる職員を育成する。
--	------	--

以上

作成日：2025年3月15日 作成者：メリー★ポピンズ 赤羽ルーム 施設長 佐々木俊彦